

# 心のまなざし 8月号

令和3年7月30日発行

認定こども園様似町立幼児センター

## 夏本番！暑さに負けず元気な子どもたち～7月の子ども達の様子～

本州の梅雨明けとともに、7月中旬から一気に夏の暑さが到来しました。その暑さに負けないよう、センターの各クラスで水遊びが活発に行われました。子どもたちは水の感触を全身で味わいながら、はつらつと遊ぶことができました。子どもたちが存分に夏の遊びを楽しめるよう、職員一同元氣いっぱい教育保育を進めてまいります。



### 水遊び（3、4、5歳児クラス）

7月16日から本格的に始まった水遊びでは、プールに入って全身で水の感触を楽しんだり、砂場ではスコップで穴を掘り、雨どいをつなげて水を流し入れたり、水と砂を混ぜ合わせて料理を作るように遊んで存分に楽しい時間を過ごしました。

### 「人権の花」への水やり

（3歳児クラス）

役場税務町民課が総務省より委託されてる人権啓発事業の一環として、幼児センターへ「人権の花」が寄贈され一か月が過ぎました。毎日子どもたちがせせと水やりをしている光景を微笑ましく見守っています。

美しい寄せ植えの花々が、子どもたちの心の癒しとなり、思いやりを持って大切にしようという気持ちを育んでいます。



### 1学期終業式（3、4、5歳児クラス）

7月21日、今年度の1学期を終えました。新型コロナウイルスの感染を広げないために、子どもたちなりに様々な対策に取り組んでくれ、無事に過ごすことができました。

写真は22日からのおひさまグループの夏休みが何日あるのかを、園長先生と一緒に数えている様子です。子どもたちは両手を使って一生懸命数を数え、最後には年長さんから「25にち！！」と元氣よく答えが返っていました。

夏休み期間中、子どもたちが事故やけがに遭うことなく楽しい思い出を作ってほしいと願います。





#### 4歳児クラス作品展

7月6日～25日にかけて中央公民館において4歳児クラスの作品展を開催しました。日常の教育保育のなかで表現した折り紙、散歩で見つけた石を用いた見立て表現は、子どもたちのユニークな発想や工夫が光り、楽しい展示となりました。子どもたち自身が展示されている作品を見て、友達と喜び合う様子を見守ることができ、今後の表現活動の一層の盛り上がりが期待できそうです。

作品展期間中、たくさんのご家族、町民の皆様にご足を運んでいただき、感謝申し上げます。

**運動遊び「みらい塾」(5歳児)**  
幼児センターでは健やかな体づくりの一環として、町教委体育係の職員による運動遊びプログラムを4、5歳児クラスで計画的に実施しています。

友達と一緒に楽しみながら体を動かし、「走る」「バランス」「投げる」といった運動のポイントについて教わり、子どもたちは毎回心地よい達成感を味わっています。



#### 1歳児クラス (写真左)

保育者が「うたえほん」の読み聞かせをしています。子どもたち「うたえほん」が大好きで、保育者が歌ってくれる声やリズムを真似ようと身ぶり手ぶりで表現したり、じっくり見入って楽しんでいます。



#### 2歳児クラス (写真右)

2人で楽しげにパズルを楽しむ様子です。お互いに名前を呼び合い、順番にピースを埋めていて、とても楽しげでした。



新型コロナウイルス感染症対策を取りながら教育保育を進めてまいりましたが、0～2歳児クラスでRSウイルスの発症が確認され、咳や鼻水、発熱といった症状による欠席の多い7月となってしまいました。幼児センターでは引き続きマスクの着用や手洗いうがい、手指の消毒といった感染症対策に気をつけながら、教育保育を行ってまいります。保護者の皆様におかれましても、お子さんの健康管理とご家庭での感染症予防へのご協力を、よろしくお願いいたします。